

近年は情報機器の進化が著しく、それらの使い方を間違えると様々なトラブルに巻き込まれるなど、多くの問題が起こる可能性があります。また、使い方によっては子供の健全な成長を阻害したり、中には、トラブルの被害者や加害者となったり、取り返しのつかないことになることもあります。



### ①ゲーム機がインターネットにつながることは知っていますか？

自宅で無線 LAN（Wi-Fi など）の設備がある場合や、駅や、コンビニエンスストアなど、公衆無線 LAN（Wi-Fi など）が設置されている場所では、ゲーム機もインターネットにつながります。つまり、ゲーム機を持っていれば、街中のあらゆる場所で、ホームページを見たり、動画を視聴したり、メールをしたりすることができてしまうのです。



### ②スマートフォンが欲しいと言われたら

まずは、お子さんに、「スマートフォンを何に利用するのか？」「なぜ必要なのか？」など、スマートフォンを利用する目的や、必要な理由を必ず聞いてください。興味本位であつたり、必要な理由を子供が説明できなかつたりする場合は、購入を見送ることも考えられます。

そして、スマートフォンを利用する目的や、必要な理由を保護者が納得し、購入を決めたときは、家族で話し合いをもち、スマートフォンの利用について「家庭のルール」を決めることをおすすめします。

### ③家庭のルールを決める6つのポイント

1つ目は、「ルールがトラブルから自分自身を守ってくれる」ということをし、きちんと伝えることです。ルールは、子供自身を守るために作るものです。そのことをきちんと伝え、ルールが何のためにあるのかを理解させておくことが重要です。

2つ目は、「お互いに納得できるよう、話し合っ作る」ことです。保護者が一方的にルールを決めてしまうと、子供が納得できていないことがあります。お互いに納得できるよう、話し合っ決めることが大切です。

3つ目は、「子供が守れるルールを作る」ことです。いくら子供と話し合いをしたからといっても、守れないルールでは意味がありません。子供や家庭の実態に合わせて、子供がどのようにしたら守れるのか、考えてあげることが重要です。

4つ目は、「具体的なルールを作る」ことです。夜は使わない、危ない使い方はしない、といったルールは曖昧です。22時以降は使わない、知らない人とやり取りをしない、という様に、曖昧にせず、子供にとっても親にとってもわかりやすいルールとすることが大切です。

5つ目は、「守れなかったらどうするか決めておく」ことです。作ったルールも守らなければ意味がありません。守らなかった場合にどうするか決めておくことで、守ろうという気持ちをもたせてあげることが重要です。

6つ目は、「トラブルがあったら保護者に相談するよう決めておく」ことです。ルールを守っていてもトラブルが起きてしまうこともあります。1人で解決しようとするとう問題が大きくなることもあるため、あらかじめ保護者に相談するよう決めておくことが大切です。

### ④フィルタリングをしましょう

フィルタリングとは、子供にアダルトサイトや出会い系サイトなどの有害なウェブサイトの閲覧や、利用させたくないアプリを、ブロックする機能のことです。購入時に説明を聞いて、設定しておくことでトラブルに備えておきましょう。

インターネットに関する問題の解決策として、何よりも大切なのは、親子のコミュニケーションです。そのためにも、「子供を見つめ、見守ること」が大切です。